

4. 高所からの落下、つまづきによる転倒のリスク

- 仮配線、仮配管には必ず防護カバーをつける
- 脚立・踏み台・渡し板を整備し、代用品の使用を禁止する
- 命綱、工具袋の着用と使用を励行する
- 脚立等のステップの滑り止めを行う

5. 機械に巻き込まれるリスク

- 試運転での始動後は機械から離れる
- 共同作業では、相方の作業内容と作業場所を認識し、明確な合図を確認して機械を運転させる
- 製品を機械で回転させて、サンドペーパーで調整作業を行う場合は直当てではなく専用工具を使用する
- 必要に応じて、間欠起動を行う

6. その他

部品の加工面、バリ、突起物で負傷するリスク

- 部品（ユニット）の集積・検品段階で、研磨または防護シールを貼る

部品で火傷するリスク

- 焼き^は詰め部品をもつ時は、断熱手袋、カバーを使用する
- グラインダー作業箇所には触れない

感電するリスク

- 結線部のテーピングは定期的を確認し、少しの剥^はがれでも巻き直す
- 配線の折れや傷の検査を作業前に実施する

